

各位

## 遠鉄グループ平成 20 年度決算及び人事異動 ならびに遠州鉄道株式会社の組織変更について

### 1. 遠鉄グループ平成20年度決算について

別紙の通り

(内 容)

- ・遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況
- ・業績推移(連結決算・セグメント別売上高)
- ・遠鉄グループ各社の主な事業内容

### 2. 遠州鉄道株式会社の組織変更について

(1) 変更の内容

- ①介護事業を開始するため、管理本部に「介護事業プロジェクト」を新設する。
- ②食品検査事業の検討のため、管理本部に「食品検査プロジェクト」を新設する。
- ③グループ内各社・各部門への営業活動・コスト削減等の支援をおこなう専門部署として、経営企画部内に「グループサポートプロジェクト」を新設する。
- ④リフォームとアフターサービスを分離し、お客様満足度向上と受注拡大を図るため、住宅事業部に「リフォーム課」を新設する。

(2) 変更実施日 平成21年6月1日(月)

### 3. 遠鉄グループ人事異動について

別紙の通り

(内 容)

- ・遠州鉄道株式会社の役員人事 (平成21年5月20日～6月26日付)
- ・遠州鉄道株式会社の管理職人事 (平成21年6月1日付)
- ・遠鉄グループ各社の常勤役員の人事 (平成21年5月20日～6月25日付)

\* \* \* \* \*

## 1. 遠鉄グループ平成20年度決算について

当連結会計年度におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した世界同時不況の影響を受け、企業収益の減少、雇用環境の悪化及び個人消費の冷え込み等景気の後退感が強まりました。

このような状況の中で、当社グループは経営の質を高めるとともに、一層の経営基盤の強化に努めてまいりました。具体的な取り組みとして、当社グループの総合力を活かすため、地域密着型の「えんてつカード」のサービスを昨年9月から開始し、本年3月末日現在の会員数は30万4千人となりました。また、中心市街地の活性化に寄与するため、浜松駅前の「フォルテビル」の土地建物の一部を取得し、新商業ビルを建設することといたしました。

当連結会計年度の業績につきましては、深刻な経済不況に加え、フォルテビルの解体及び遠鉄ホテルエンパイアのリニューアル工事に伴う休業等により、売上高1,498億2千2百万円(前連結会計年度比2.8%減少)、経常利益34億9百万円(前連結会計年度比42.0%減少)、当期純利益は8億7千5百万円(前連結会計年度比52.1%減少)となりました。

また、遠州鉄道単体における営業収入につきましては、319億5千7百万円(前期比4.9%減少)、当期純利益6億1千9百万円(前期比47.1%減少)となりました。

なお、中期経営計画「ネクストステージ2011」の初年度にあたる平成21年度の業績につきましては、売上高1,534億円(前連結会計年度比2.4%増加)、経常利益39億円(前連結会計年度比15.9%増加)、当期純利益は20億円(前連結会計年度比135.3%増加)を計画しております。

### (1) 遠鉄グループセグメント別(事業別)の概況

#### ① 運輸事業(鉄道事業・バス事業・タクシー事業等)

鉄道事業におきましては、小林駅をバリアフリー化するとともに、新造車両を2両1編成導入いたしました。

乗合バス事業におきましては、旅客実態に合わせたダイヤ改正を実施するとともに、ICカード乗車券「ナイスパス」の利便性向上に努めました。

貸切バス事業におきましては、富士スピードウェイで開催された「F1日本グランプリ」の大型イベント輸送等により収益確保を図りました。

タクシー事業におきましては、新車77両を購入するとともに、浜松赤十字病院の移転に伴い天竜営業所を浜北営業所として浜北区小林に移転オープンし、サービス向上に努めました。

しかしながら、運輸事業の売上高は、169億2千2百万円(前連結会計年度比1.8%減少)となりました。

## ② レジャーサービス事業(旅行業、ホテル旅館業等)

旅行業におきましては、個人旅行のニーズの高まりに対応するため、個人向けツアー「ユトリノ」をさらに充実させるとともに、「花紀行」をはじめとした新ジャンルの開拓により収益確保に努めました。また、遠鉄トラベル観光プラザをフォルテビル3階から新浜松駅北側1階に移転オープンし、利便性の向上を図りました。

ホテル旅館業におきましては、遠鉄ホテルエンパイアを本年1月より休業し、6月29日に「ホテルウェルシーズン浜名湖」として新たにオープンすることとなりました。また、浜名湖パルパルでは、遊園地の新しいシンボルとなる「大観覧車・湖空(コクー)」を設置いたしました。

ホテルコンコルド浜松におきましては、区画整理事業に伴いエントランス部分の改修を行うとともに、180台収容の立体駐車場を新設いたしました。

しかしながら、レジャーサービス事業の売上高は、129億8千万円(前連結会計年度比11.0%減少)となりました。

## ③ 商品販売事業(百貨店業、食品スーパー業、自動車販売業、石油製品販売業)

百貨店業におきましては、開店20周年感謝イベントを開催するとともに、新ブランドの導入等特選売場をリニューアルし、百貨店としての魅力向上に努めました。

食品スーパー業におきましては、既存店の活性化のため、「磐田店」をはじめ5店舗の改装を実施いたしました。また、低価格商品を導入し、お客様満足度の向上を図りました。

自動車販売業におきましては、ネットヨタ浜松「宮竹店」をリニューアルオープンし、販売力強化に努めました。

石油製品販売業におきましては、洗車専門店「キーパープロショップ森田店」をオープンし、収益確保を図りました。

しかしながら、商品販売事業の売上高は、989億9千6百万円(前連結会計年度比1.4%減少)となりました。

## ④ 不動産事業(不動産業、建設工事業)

不動産事業におきましては、新たに販売を開始した「ブライトスクエア磐田水堀」をはじめ、分譲住宅138戸、分譲土地98区画、自由設計の注文住宅116棟を販売いたしました。分譲マンションでは「ブライトタウン植松リヴィエール」「ブライトタウン鷲津駅前」等39戸を販売いたしました。

建設工事業におきましては、公共工事や土地活用提案による店舗・アパートの新築工事の受注拡大に努めました。

しかしながら、不動産事業の売上高は、140億5千3百万円(前連結会計年度比4.7%減少)となりました。

⑤ その他の事業(保険代理業、自動車運転教習業、運行請負・人材派遣業、情報提供・情報処理サービス業等)

保険代理業におきましては、来店型店舗のサービスショップ富塚店をリニューアルするとともに、静岡市内の拠点を増強し、収益拡大に努めました。

運行請負・人材派遣業におきましては、浜松市の子育て支援事業「なかよし館」6館の業務を受注いたしました。

しかしながら、その他の事業の売上高は、68億6千9百万円(前連結会計年度比4.9%減少)となりました。

(2) 業績推移

① 連結決算

(単位:百万円)

	H19年度	H20年度 (当期)	H19年度 比	H21年度 計画	H20年度 比
売上高	154,153	149,822	97.2%	153,463	102.4%
営業利益	5,942	3,410	57.4%	4,217	123.7%
経常利益	5,875	3,409	58.0%	3,951	115.9%
当期純利益	1,826	875	47.9%	2,059	235.3%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

② セグメント別売上高

(単位:百万円)

	H19年度	H20年度 (当期)	H19年度 比	H21年度 計画	H20年度 比
運輸事業	17,224	16,922	98.2%	17,359	102.6%
レジャーサービス業	14,585	12,980	89.0%	12,868	99.1%
商品販売事業	100,374	98,996	98.6%	99,731	100.7%
不動産事業	14,744	14,053	95.3%	16,114	114.7%
その他の事業	7,224	6,869	95.1%	7,391	107.6%

(注)金額は、百万円未満を切り捨て表示しております。

(3) 遠鉄グループ各社の主な事業内容

事業区分	事業内容	主要な会社
運輸事業	鉄道事業	遠州鉄道(株)
	一般乗合旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)
	一般貸切旅客自動車運送事業	遠州鉄道(株)、浜松観光バス(株)
	自動車整備、関連サービス業	遠州鉄道(株)
	一般乗用旅客自動車運送事業	遠鉄タクシー(株)
レジャーサービス事業	旅行業	遠州鉄道(株)、(株)遠鉄トラベル
	遊園地、ホテル旅館業	遠鉄観光開発(株)、(株)ホテルコンコルド浜松
商品販売事業	百貨店業	(株)遠鉄百貨店、(株)遠鉄百貨店友の会
	食品スーパー業	(株)遠鉄ストア
	自動車販売業、レンタリース・レンタカー事業	ネットトヨタ浜松(株)、(株)トヨタレンタリース浜松
	石油製品販売業	遠鉄石油(株)
不動産事業	不動産業	遠州鉄道(株)、(株)遠鉄百貨店
	建設工事業	遠鉄建設(株)
その他の事業	保険代理業	遠州鉄道(株)
	自動車運転教習業、健康スポーツ業	(株)遠鉄自動車学校
	運行請負、人材派遣、ビル管理業	遠鉄アシスト(株)
	情報提供、情報処理サービス業	遠鉄システムサービス(株)

## 2. 遠鉄グループ人事異動について

### ◆遠州鉄道株式会社 役員（5月20日～6月15日付）

新職・(旧職)・継続職	氏名
遠鉄百貨店 取締役会長【兼務】 (遠鉄百貨店 取締役【兼務】) 取締役社長	竹内善一郎
※天竜浜名湖鉄道 取締役社長 (ホテルコンコルド浜松 取締役社長) 取締役	名倉 健三
遠鉄トラベル 取締役社長【兼務】 (遠鉄トラベル 取締役【兼務】) 常務取締役運輸事業本部長	竹山 英夫

※5月28日の同社取締役会で決定予定

### ◆遠州鉄道株式会社 役員（6月26日付）

新職・(旧職)・継続職	氏名
遠州鉄道 取締役 (新任) 遠鉄石油 取締役社長	太田 勝之

### ◆遠州鉄道株式会社 管理職（6月1日付）

新職・(旧職)	氏名
食品検査プロジェクトリーダー（経営企画部部長）	馬淵 範明
経営企画部次長兼グループサポートプロジェクトリーダー (観光サービス事業部次長兼バンビ課長)	河合 正志
保険業務部次長兼損害保険企画課長（保険業務部損害保険企画課長）	鈴木 俊介
介護事業プロジェクトリーダー（経営企画部事業開発課長）	飯尾 圭介
経営企画部事業開発課長（三方原営業所長）	小池 典弘
総務部課長（総務部総務課副課長）	矢田 央生
観光サービス事業部バンビ課長（浜松観光バス業務部長出向）	菅沼 澄則
三方原営業所長（浜松南営業所長）	平松 達宏
不動産事業部開発課長（不動産事業部管財課長）	高橋 芳範
不動産事業部管財課長（不動産事業部管財課副課長）	和田 文彦
住宅事業部積算課長（住宅事業部積算課副課長）	松井 浩光
住宅事業部建設課長（住宅事業部積算課長）	市川 薫
住宅事業部リフォーム課長（住宅事業部建設課長）	辻村 嗣直
浜松観光バス業務部長出向（細江営業所長）	石田 浩

◆遠鉄グループ 常勤役員の異動（5月20日～6月25日付）

新職・(旧職)	氏名
ホテルコンコルド浜松 取締役社長 (ホテルコンコルド浜松 取締役副総支配人兼総支配人室長)	宮沢 均
浜松観光バス 取締役社長 (遠鉄トラベル 取締役社長)	伊藤 昌弘
遠鉄百貨店 取締役営業第二部長 (遠鉄百貨店 営業第二部長)	黒川 静生
ホテルコンコルド浜松 取締役総料理長 (ホテルコンコルド浜松 総料理長)	北澤 友一
遠鉄石油 取締役関連事業部長 (遠鉄石油 関連事業部長)	野尻 晃弘
遠鉄タクシー 取締役営業部長 (遠鉄タクシー 営業部長)	尾島 一光
遠鉄システムサービス 常務取締役オフィス公共システム部長 (遠鉄システムサービス 取締役オフィス公共システム部長)	遠藤 祐右
遠鉄トラベル 常務取締役営業本部長兼外販営業部長 (遠鉄トラベル 取締役営業本部長兼外販営業部長)	古田 伸樹
遠鉄観光開発 取締役総務部長 (遠鉄観光開発 総務部長)	森 美久

◆遠鉄グループ 常勤役員の退任（5月20日～6月15日付）

(旧職)	氏名
退任 (遠鉄百貨店 取締役会長)	鈴木 敬彦
退任 (遠鉄百貨店 取締役)	大原 啓士
退任 (浜松観光バス 取締役社長)	松島 理